

評価項目	細 別	選択区分	a	a'	b	b'	㊦	d	e
			10	－	5	－	0	－5	－10
実施能力 の評価	実施体制 と執行計 画	●評価対象項目 (選択) (評定) ☐ ☐ 1. 主任技術者は、業務遂行段階で適切に照査技術者による照査を受け、その内容を把握して円滑な業務遂行に努めている。 ☒ ☐ 2. 業務計画書は、設計図書に定められた必要な事項を記載し業務内容に適した業務計画書が提出されている。 ☒ ☐ 3. 業務計画書における実施方針は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足し指摘や修正がない。 ☒ ☐ 4. 業務計画書における実施方針は、本業務の目的や内容に基づき、図表等による工夫が見られ、かつ、内容がわかりやすく記載されている。 ☐ ☐ 5. 業務計画書の記載内容と調査方法が一致し、現地環境を乱さず調査していることが確認できる。 ☐ ☐ 6. 再委託に付した場合、書面により協力者との契約関係が明確であり、協力者に対して適切な指導、管理を行い、かつ、委託先の成果品に対する照査を行っていることが書面で確認できる。 ☐ ☐ 7. 守秘義務について具体的な計画を業務計画書等に記載している。 ☒ ☐ 8. 個人情報の管理に関する管理体制等を業務計画書等に記載している。 ☐ ☐ 9. その他 []						☐ 実施体制及び執行計画について、監督員が文書で改善指示を行った。	☐ 実施体制及び執行計画について、監督員の文書による改善指示に従わなかった。
		◎評定は1～9のうち 評価値が90%以上 a 評価値が70%以上90%未満 b 評価値が70%未満 c							

①「評価対象項目」のうち、(選択)の■は必須項目とし、□は、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。
 ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
 ③評価値(0 %)＝該当項目数(0)／評価対象項目数(4)

評価項目	細 別	選択区分	a	a'	b	b'	◎	d	e
			10	－	5	－	0	－5	－10
実施状況 の評価	品質管理	●評価対象項目 (選択) (評定) 1. 設計図書の内容を十分に理解し、業務に反映している。 2. 照査技術者は、照査計画を作成し、照査に関する事項を定め業務計画書に記載している。							

評価項目	細 別	選択区分	a	a'	b	b'	㊟	d	e
			20	－	10	－	0	－10	－20
結果の評価	成果品の品質 (1/2)	●評価対象項目 (選択)(評定) ■ ☐ 1. 設計図書に定められた項目及び指示事項が漏れなく整理されている。 ■ ☐ 2. 活用した技術基準や文献等の出典先が、それぞれの成果に記載され、わかりやすく整理されている。 ☐ ☐ 3. 設計業務への引き継ぎ事項、技術的ポイントが整理されている。 ☐ ☐ 4. 調査地点の確認の結果より判明した対応が必要な事項についての対策が記載されている。 ■ ☐ 5. 作業(業務)遂行段階での指示事項が漏れなく整理されている。 ■ ☐ 6. 必要書類等が整備されていた。 ■ ☐ 7. 誤字・脱漏、記載ミスなどがない。 ■ ☐ 8. 理解しづらい文章表現などがなく、わかりやすい成果となっている。 ■ ☐ 9. 個々の説明において、図や表を活用するなどわかりやすい成果となっている。 ■ ☐ 10. 全体的な構成や説明の流れが業務の目的と成果への導きとして適切にとりまとめられている。						☐ 成果品について、監督員が文書で改善指示を行った。	☐ 成果品について、監督員の文書による改善指示に従わなかった。

考査項目	細 別	選択区分	a	a'	b	b'	㊦	d	e
			20	-	10	-	0	-10	-20
結果の評価	成果品の品質 (2/2)	●評価対象項目 （選択）（評定） ☐ ☐ 11. 成果品に引用されている図表、写真等は著作権に配慮されたものとなっている。 ☒ ☐ 12. 成果品のチェック方法に工夫が見られた。 ☐ ☐ 13. 成果品は、独自に設定した社内基準を満足し、調査精度の向上に繋がったものである。 ☐ ☐ 14. その他〔 〕							
		◎評定は1～14のうち 評価値が90%以上 a 評価値が70%以上90%未満 b 評価値が70%未満 c							
		①「評価対象項目」のうち、（選択）の■は必須項目とし、□は、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。							
		②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。							
		③評価値(0 %)＝該当項目数(0)／評価対象項目数(9)							